

- 支部収支は、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することとされている「支部の収支差」を算出することを目的に作成しています。
- 令和7年度の都道府県単位保険料率は、令和5年度実績の医療費や総報酬額をもとに収支を見込んだうえで算定しています。
「支部の収支差」は、令和7年度の実際の医療費等が令和7年度都道府県単位保険料率算定時の見込みから、結果として、どの程度乖離したかを表したものです。
- 今般、令和7年度の都道府県別医療費等の実績が明らかになったことから、この実績を用いて「支部の収支差」を算出しました。
- 今回の「支部の収支差」は、令和9年度の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することとなります。

令和7年度熊本支部の収支の概要

年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
収入	保険料収入		145,621	150,062	152,973			
	その他収入		299	512	662			
	計（A）		145,920	150,575	153,635			
支出	医療給付費（調整後）※		80,390	81,454	84,382			
	[参考]	年齢調整	▲1,386	▲1,325	▲1,266			
		所得調整	▲8,628	▲8,674	▲8,714			
	現金給付費等※		7,102	7,430	7,859			
	前期高齢者納付金等※		48,144	47,852	49,950			
	業務経費※		2,366	2,560	2,684			
	一般管理費※		571	866	1,155			
	その他支出		660	738	729			
	保険料率 確定 セット 時に	前々年度の収支差の精算 （健康保険料率への影響）		484 （0.03%）	▲773 （▲0.05%）	▲481 （▲0.03%）	▲1,401 （▲0.09%）	▲95
		インセンティブ （健康保険料率への影響）		▲667 （▲0.047%）	35 （0.002%）	▲2,030 （▲0.137%）	147 （0.01%）	
		[参考]	加算額	141	142	142	147	
			減算額	▲808	▲107	▲2,172	0	
		計（B）		139,049	140,162	144,249		
健康保険料率			10.32%	10.30%	10.12%	10.08%		
収支差	差（A-B）①		6,871	10,413	9,387			
	全国平均分②		6,390	9,012	9,291			
	地域差分（①－②）		481	1,401	95			

単位表記のない項目は、百万円

※ 国庫補助を除く

端数処理により合計が合わないことがある